

令和5年度

〔 事業報告 〕

1 概 況

2 会員の現況

3 事業活動概要

4 事業実績

1 概 況

令和5年度の日本経済を取り巻く環境は、中東情勢やウクライナ情勢が緊迫する中、堅調な米国経済により大幅な円安が進行しました。賃上げや価格転嫁が加速したものの物価高に賃上げが追い付かず実質賃金は前年比マイナス圏で推移しました。企業の雇用や賃金は上昇したものの設備投資の再拡大にはつながりませんでした。そうした中で、インバウンド需要の大幅な回復や半導体不足が解消した自動車の生産回復等が景気の下支えをしました。

このような状況の中、令和5年10月には「適格請求書等保存（インボイス制度）」が導入されました。このことは、シルバーの業務運営に大きな影響及ぼすため、国においても新たな契約方法の提案などが行われました。またフリーランス新法も成立し、法律の施行が予定されている令和6年秋以降は、請負で働く会員の皆様に就業条件の明示を行うことが求められて、それに伴う多くの事務処理を効率的に進められるよう準備を行いました。

まず本年度の契約実績については、請負においてはほぼ前年度並み推移し、公共は微増となり、民間は、材料費の減額により微減となりました。派遣においては、主に企業誘致に伴う大規模な埋蔵文化財の発掘調査が継続して行われたことにより契約実績が増加しました。

一方、会員数については、人手不足感が強まる中、60代後半のシニア層も人材確保されるようになり60代の入会者は引き続き減少しています。全国的に男性会員は減少し、女性会員は増加という傾向になっており、当センターも同様に推移しています。

当センターにおいては、1月以降に会員紹介等により入会者が増加し、昨年度末を14人上回る結果となりました。

会員数の増加に向けては、総務、広報、女性部会が中心に検討を行い、アンケート調査や広報記事の反応を踏まえ、会員として在籍するモチベーションは、就業のみではなく各種の講習会での学びや会員同士のコミュニケーションが重要であるという共通認識を持つことができ、今後の取組みの方向性を見出すことができました。

こうした中で、剪定や除草の新規就業者についても少数ですが入会に繋がりました。

次に、安全成績についてですが、全国的に剪定作業での傷害事故や機械刈除草での飛石による賠償責任事故が多発していることから、2月には全国シルバー人材センター事業協会主催によりオンラインにより安全就業指導員会議が開催され安全委員や機械刈班長等に参加を求めました。安全作業の基本から事例発表が行われ、「安全はすべてに優先する」「安全無くして就業なし」を基本に、高齢化が進むなかで、会員自身がまずは健康管理と安全就業の意識をもつこと、組織的には安全・安心の意識向上に取組み事業推進するよう指導がありました。事例発表等を参考に安全委員会や班会議で取組内容を検討していきます。

最後に安定した事務局体制を目指して、フリーランス新法の施行による事務の増大やインボイス制度による税負担の増加など事務の効率化と来年度に向けた財源確保を進め執行体制の強化を図りました。今後を見据え引き続き令和6年度に職員採用を行います。以上が事業概要ですが、主要事項については、次のとおりです。

(1) 就業機会の拡大

契約額は、365,873千円と中期計画の目標数値339,000千円を26,873千円上回りました。前年度比で約15,000千円余増額し、過去最高額となりました。

請負業務においては、令和4年度のような大型案件の受注はなく公共、民間ともほぼ前年度並みの受注水準を保ちました。

公共発注については賃金単価や諸経費上昇分にかかる増加、民間発注においては、材料費が減額しており、これは昨年度まで地球市民の森において高額なレンタル機械を計上していたが、経費比較により購入し固定資産計上により減価償却を行ったことにより契約金額に減額が発生したものです。

請負の基幹業務である除草作業においては、人員確保が困難になってきており従来の受注箇所の対応が出来ないことも生じており、共同作業への参加者の減少と併せ契約件数や就業人員の減少に繋がっています。

一方、派遣においてはコロナ禍により一旦減少したものの企業の人手不足もあり順調に契約が増加しているのに加え、市内において企業誘致にともなう埋蔵文化財の発掘補助業務が継続して発注されたことにより契約額、就業人員とも大きく伸びました。

① 就業ニーズを把握するため「会員就業希望調査」の実施

② 指定管理者施設「もりやま芦刈園」の管理

ア 入園者数

入園料徴収期間 令和5年6月1日(木)～6月30日(金)

28,060人(前年度24,230人)3,830人増

イ あじさいフェアー 絵画・写真コンテスト開催

コロナ禍前の形で開園しました。ただし来園者が密集するフェアー等イベントについては、ピーク時の土日開催は滞在時間が延び周辺に交通渋滞を引き起こすことが懸念されたことから平日開催としました。結果、入園者数・入園料収入とも過去最高となりました。

③ 高齢者活躍人材育成事業の実施

ア 毎週火曜日に草津ハローワークにて、シニアセミナーの開催 47回

イ 地域ITサポート支援員養成講座を8日間開催

(2) 会員数の拡大

会員数の目標値については、コロナ禍により見直しを行い720人に設定されています。83人の新規入会があったものの、退会者が69人発生し、令和6年3月末において前年度末比で14人増の659人となりました。傾向としては、引き続き高齢者の体調不良による退会、60代の会員を中心に新たな就職にともなう退会も多くみられました。

また本年度も引続き開催しました「出張おしごと説明会」つきましては、事前に地域住民に回覧を行ったことから、他の開催日にも参加いただく副次的効果もありました。

また、ポイントカード制度による新規会員紹介も周知が進み、12人の紹介があり

入会者数を高める効果がありました。

退会抑止に向けた対策として、正会員会費の割引制度やプラチナ会員の会費額についての検討を行い次年度に向け提案していきます。

粗入会率（会員数/市内60才以上の人口）については、中期計画目標値3.3%に対し、前年比0.2%増の2.8%(R4県平均2.8%)と少し改善されました。

- ① 定例の月2回の入会（おしごと）説明会を第2・第4木曜日開催に変更
出張おしごと説明会を4回実施（守山会館・玉津会館・速野会館・中洲会館）
- ② 会員募集チラシ活用し「学区民のつどい」等におけるPR活動実施
- ③ ポイントカード会員紹介取組み 紹介12名入会
- ④ 入会説明会での総務部会員および専門部会員による経験談

(3) 安全就業の徹底

県下統一の就業前後のチェックリストの記入を実施し、安全は全てに優先するという基本方針の下、事故ゼロを目指したものの、保険対象となるもので、3件の傷害事故（前年度3件）、6件の損害賠償責任事故（前年度2件）が発生と大きく増加しました。その他労災事故についても1件（前年度2件）発生しております。

特に損害賠償事故の6件中4件が機械刈除草による飛石による事故という状況です。全国的にも飛石事故の発生が課題になっており、当センターも研修参加や近隣センターとの意見交換会を実施しました。研修においては、安全意識の向上が進まないことから、全面的にハサミ式草刈機の導入決定や除草業務の縮小や他業務への転換を進めるセンターの事例も報告されています。

当センターにおいても喫緊の課題として担当班とも協議し、対策を進め就業を維持していけるよう取り組みます。

また、会員の高齢化が進行していることから、第1には会員の皆様が日頃から健康管理をしっかり行っていただき、センターにおいては、年齢と能力に見合った就業をしていただくよう、業務の停止も含め危険を事前に取り除くことも必要と考えています。

- ① 安全委員会による安全パトロールの実施（6回）
※全体を把握するため知見のある会員に毎回従事を依頼
- ② 安全標語の募集と優秀作掲揚、総会時に全員で唱和
- ③ 肩掛け式草刈機の安全講習会の開催（3回）
- ④ 剪定班安全講習会の開催（2回）
- ⑤ 安全委員会だよりの発行（3回）
- ⑥ 運転業務者を中心にMOG I体験（運転免許更新時認知機能検査）

(4) 普及啓発活動の推進

センター事業の意義を広く市民に周知し、センターの活動を知っていただくため、普及啓発に取り組みました。特に啓発月間として10月は、「学区民のつどい」、「子育てしえんフェスティバル in 野洲」、「びわこ地球市民の森のつどい」と各週啓発に取り組みました。その他、年末の伝統行事「もりやまいち」にも参加し啓発に努め

ました。

また、10月11日に一斉清掃を奉仕活動として実施し、191名が参加しました。その活動が広報もりやまや等で紹介されました。

普及啓発の一環として、守山市役所新庁舎他3か所においてコミュニティビジョンによるCM放送を試行的に実施し、今後効果検証を行い継続の判断をします。

広報部会では、新聞購読の減少などにより、同じ会員の皆様にすらシルバーの活動内容が十分伝えられていないことに危機感をもち、まずは広報誌の全会員への配布とともに、より一層市民の皆様へ分かり易く伝え、入会にも繋がる紙面づくりへの取り組みを進めています。

- ① ホームページの充実（会員のひろば掲載、センター情報、就業情報等）
- ② 広報誌の充実（「よろこび」の新聞折り込み、「会員のひろば」の発行）
- ③ 作業時に「のぼり旗」の掲揚
- ④ 各学区民のつどいでのPRと入会案内
- ⑤ 芦刈園の開花状況、第1なぎさ公園の菜の花の開花状況を周知

(5) 適正就業の推進

会員就業基準に基づき、公平公正な就業を図るため、会員就業希望調査を実施し、長期就業者(5年)の是正に努めました。本年度は、回答率が低下していることからアンケートの簡略化に取組み実施しましたが、全体の回答率は62%と低水準となっています。皆様の意見を反映する機会ですので回答いただきますようお願いいたします。

また地域班の業務改善の一環として、会費徴収の方法を来年度から集金方式からコンビニ振込方式（振込手数料不要）に変更します。

1月以降の入会者が多かったものの全体の就業率も90%を確保することが出来ました。

- ① ワークシェアリング、ローテーション就業の推進
- ② 未就業者を主とする就業機会の提供
- ③ 会員の就業状況の把握と公平な就業機会の確保

(6) 就業能力の向上

会員に必要となる専門的知識・技能・技術の習得はもちろん、サービスを提供する事業者の一員であることを認識してもらうため、各種講習会を開催しました。

特に、高齢者のデジタル対応に向け、令和5年高齢者活躍人材確保育成事業により、地域ITサポート支援員養成講座およびスマホ教室を習熟度別に4クラスの開催をしました。本年度の申込状況を踏まえ継続して開催していきます。

- ① 技術の向上と知識の取得を図るため、定期的な技能・技術講習会の実施（機械刈、剪定講習会や襖・障子・網戸張替え講習会等）
- ② 地域ITサポート支援員養成講座（全8回）を実施
- ③ スマホ教室の開催および個別指導教室の開催を検討

(7) 運営体制の充実・強化

会員主体の自主・自立の運営をめざし、各専門部会等で活発な活動を行うとともに、様々なニーズに応え、センターを円滑に機能させるべく、事務局の強化と、財源確保に向け取り組みました。

事務局体制としては、令和7年度の事務所移転を視野に入れた人材育成を行うため職員採用を進めました。本年度中に採用できなかった人材については、引き続き採用を進めます。

また10月のインボイス制度の導入に受け、先行する公共発注に引き続き、民間・個人家庭への事務費見直しを進めるべく、近隣の状況を確認し令和6年度実施にむけ調整しました。

また移転後の事務所活用に向け現事務所の備品等の充実を図りました。

① 専門部会等での主な活動

ア 総務部会 11回

会員数の拡大、要綱の改正、理事会提出案件について他

イ 広報部会 11回

機関誌「会員のひろば(第9号)」および「よろこび(第46号)」の発行他

ウ 業務部会 5回(地域班) 3回(職群班)

中期計画に基づく、地域班および職群班の活動状況の把握、共通認識の形成
他

エ 事業開拓部会 5回

あじさいプロジェクトチーム、既存の独自事業の活動状況、就業開拓の活動
状況他

オ 女性部会 9回

へチマ栽培、いきいきサロン(6回)、女性会員拡大について他

(8) 地域社会への貢献

就業やボランティア活動を通して、市民に評価されるシルバーを目標に、地域社会の福祉と活性化に貢献し、地域から必要とされるシルバーを目指して取り組みました。「シルバー環境美化の日(10月11日)」奉仕活動の実施

地域班ごとに学区の公共施設などの除草、清掃作業等を実施(191名参加)

玉津班は2回ボランティア活動を実施。

① 「行方不明高齢者SOSネットワーク」の協力事業所として参画

② 事業開拓部会では、活動の一環としてカブトムシの飼育に取組み、成虫を市内こども園等に贈呈

③ 営繕班は、地球市民の森の間伐材や木の実を活用したペンダントづくり等に取り組みイベント参加者から好評を得ました。

2 会員の現況

(令和6年3月31日現在)

(1) 学区・男女別構成

	男性	女性	計
守山	107	55	162
吉身	90	27	117
小津	40	30	70
玉津	51	18	69
河西	72	31	103
速野	62	40	102
中洲	22	14	36
合計	444	215	659

(2) 年齢別・男女別構成

	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80以上	合計
男性	10	41	162	143	88	444
女性	6	31	75	71	32	215
合計	16	72	237	214	120	659
割合	2.4%	10.9%	36.0%	32.5%	18.2%	

(3) 平均年齢・最高年齢

	男性	女性	全体
平均年齢(才)	75.4	74.6	75.0
最高年齢(才)	92	90	

(4) 年度別入会者在籍数(人)

	s63	H1	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	4	5	計
男性	0	0	1	1	1	2	3	2	4	6	6	3	8	11	15	16	19	25	19	19	30	24	31	36	22	24	34	39	43	444	
女性	0	1	0	1	1	1	0	2	1	3	0	6	1	3	3	7	8	12	8	9	11	7	10	11	13	12	23	24	37	215	
合計	0	1	1	2	2	3	3	4	5	9	6	9	9	14	18	23	27	37	27	28	41	31	41	47	35	36	57	63	80	659	

(5) 入会者・退会者推移(年間)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	2019年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
会員数	695	696	700	705	706	698	654	645	645	659
内訳	男	454	461	472	487	496	490	460	447	444
	女	241	235	228	218	210	208	194	198	215
入会者	86	98	77	79	88	67	55	78	82	83
退会者	114	97	73	74	87	75	99	87	82	69

3 事業活動概要

令和5年度事業計画に基づき、次の事業（行事）を実施しました。

(1) 令和5年度 定時総会

- ① 日 時 令和5年5月25日(木) 午後1時開会
- ② 場 所 守山市民ホール小ホール
- ③ 出席者 487名 (うち委任状出席者327名)
- ④ 審議事項
 - ア 令和4年度事業報告および収支決算について
 - イ 定款の一部変更について
 - ウ 役員を選任について

(2) 理事会

第1回	令和5年4月27日	令和4年度事業報告、収支決算および次期役員候補者について他
第2回	5月25日	理事長、副理事長、常務理事の選任について
第3回	10月25日	令和5年度会計補正(第2号) 予算・育児介護休業等規程の改正他
第4回	令和6年2月8日	令和5年度会計補正(第3号) 予算・給与規程一部改正他
第5回	3月25日	令和5年度会計補正(第4号)・令和6年度事業計画・予算他

(3) 部会長会

第1回	令和5年6月27日	第5回	10月24日
第2回	7月25日	第6回	11月28日
第3回	8月22日	第7回	令和6年1月23日
第4回	9月26日	第8回	2月27日

(4) 監査等

令和5年4月24日	会計・事業執行状況等監査 南井監事 三品監事
-----------	---------------------------

(5) 安全委員会等

第1回	令和5年6月5日
第2回	11月6日
第3回	令和6年1月31日

地区安全対策員会議

第1回	令和5年6月6日
-----	----------

【安全パトロール】

7月11日	5月18日	剪定班技術講習会
8月30日	7月25日	機械刈安全講習会
9月28日	8月22日	剪定班技術講習会
11月9日	12月5日	機械刈安全講習会
11月21日	2月29日	講演会
12月18日		

【安全講習会】

安全・適正就業推進会議

安全適正就業推進委員会	令和5年7月13日	安全適正就業推進委員会	令和6年2月26日
安全就業指導員会議(オンライン)	令和6年2月14日	連合会安全パトロール(日野)	令和5年9月12日

(6) 総務部会

第1回	令和5年4月18日	第1回理事会議案、総務部会事業方針について他
第2回	5月16日	令和5年度定時総会議案書

第3回	6月20日	事務局長会議内容報告
第4回	7月18日	部会活動報告および芦刈園総括
第5回	9月19日	部会活動報告および市老連協議状況
第6回	10月17日	部会活動報告および第3回理事会議案
第7回	11月21日	部会活動報告および同好会申込状況
第8回	12月19日	部会活動報告およびおでかけ説明会実施計画
第9回	令和6年1月16日	部会活動報告および第4回理事会議案
第10回	2月20日	部会活動報告および令和6年度事業計画(案) 会費規程見直し検討
第11回	3月19日	部会活動報告および第5回理事会議案

(7) 広報部会

第1回	令和5年4月18日	今年度の取組みについて他
第2回	5月18日	広報誌「会員のひろば」第9号発行について他
第3回	6月1日	広報誌「会員のひろば」第9号発行について他
第4回	6月15日	広報誌「会員のひろば」第9号発行について他
第5回	7月6日	広報誌「会員のひろば」第9号発行について他
第6回	7月20日	広報誌「会員のひろば」第9号発行について他
第7回	10月5日	広報誌「よろこび」第46号発行について他
第8回	10月19日	広報誌「よろこび」第46号発行について他
第9回	11月2日	広報誌「よろこび」第46号発行について他
第10回	11月16日	広報誌「よろこび」第46号発行について他
第11回	12月7日	広報誌「よろこび」第46号発行について他

(8) 業務部会

第1回(地域班)	令和5年5月19日	令和5年度上半期活動計画について他
第2回(地域班)	7月5日	令和5年度上半期中間報告について他
第1回(職群班)	7月7日	令和5年度上半期中間報告について他
第3回(地域班)	9月27日	令和5年度下半期活動計画について他
第4回(地域班)	令和6年1月24日	令和5年度下半期中間報告について他
第2回(職群班)	1月26日	令和5年度下半期中間報告について他
第5回(地域班)	3月18日	令和5年度事業計画総括
第3回(職群班)	3月21日	令和5年度事業計画総括

(9) 事業開拓部会

第1回(合同)	令和5年5月15日	部会活動方針、芦刈園について他
第2回(合同)	7月31日	あじさいフェア総括
第3回(合同)	8月18日	カプトムシの飼育について
第4回(合同)	11月7日	就業希望アンケート調査内容の見直し
第5回(合同)	令和6年2月15日	就業希望アンケート結果および今後の活動方針

(10) 女性部会

第1回	令和5年4月10日	今年度の取組みについて
-----	-----------	-------------

第2回	5月24日	あじさいフェアへの参加
第3回	7月12日	へちま苗 あじさいフェア報告 いきいきサロン
第4回	9月6日	10月開催イベント、いきいきサロン
第5回	10月11日	子育て支援フェスティバル、いきいきサロン
第6回	11月18日	今後の活動について
第7回	令和6年1月24日	視察研修報告 ほのぼのハウスの活動について
第8回	2月14日	女性会員の増強について
第9回	3月27日	次年度活動計画

視察研修

令和5年11月29日	福岡市	シルボンヌ全国大会2023in福岡 2名
令和6年12月14日	米原市	米原市シルバー人材センター「田んぼっ湖カフェ」15名

いきいきサロン

令和5年7月26日	町家うの家	ギター演奏 歌声サロン
10月30日	シルバーワークプラザ	「作ってみよう講座」エコ工作 参加者8名
11月13日	シルバーワークプラザ	「作ってみよう講座」指編み講座 参加者12名
12月12日	シルバーワークプラザ	クリスマスコンサート 参加者11名
令和6年2月6日	シルバーワークプラザ	「作ってみよう講座」干支のマスコット 参加者7名
3月6日	シルバーワークプラザ	「作ってみよう講座」クラフトトレイ 参加者9名

(11) 地域班・職群班会議

地域班

令和5年4月16日	玉津班役員会議	令和5年12月14日	守山班役員会議
4月20日	守山班役員会議	令和6年1月24日	吉身班役員会議
5月15～16日	吉身班役員会議	1月28日	玉津班役員会議
6月25日	速野班役員会議	2月4日	速野班全体会議
8月4日	吉身班役員会議	2月22日	守山班全体会議
8月19日	中洲班役員会議	2月26日	河西班役員会議
8月25日	守山班役員会議	2月27日	吉身班全体会議
8月27日	玉津班役員会議	3月5日	中洲班全体会議
9月10日	速野班役員会議	3月14日	守山班役員会議
9月19日	吉身班全体会議	3月26日	小津班全体会議
10月1日	中洲班役員会議		
10月1日	玉津班役員会議		

職群班

令和5年4月4日	宿直班会議	10月10日	営繕班会議
4月11日	営繕班会議	10月18日	剪定班役員会議
4月19日	剪定班役員会議	10月22日	機械刈班長会議
5月1日	機械刈班長会議	11月15日	剪定班役員会議
5月17日	剪定班役員会議	12月5日	営繕班会議
5月29日	剪定班合同総会	12月12日	地域巡回パトロール班代表者会議

6月13日	機械刈班長会議	12月20日	剪定班役員会議
6月21日	剪定班役員会議	令和6年1月9日	営繕班会議
6月28日	地区会館管理班役員会議	1月9日	地区会館管理班役員会議
7月5日	宿直班会議	1月17日	剪定班合同会議
7月15日	剪定班役員会議	1月21日	剪定班役員会議
7月20日	機械刈班長会議	2月21日	剪定班役員会議
8月21日	地域巡回パトロール班代表者会議	2月28日	宿直班緊急会議
8月22日	機械刈班長会議	2月29日	機械刈班総会
9月13日	剪定班役員会議	3月7日	地域巡回パトロール班代全体会議
9月26日	地区会館管理班役員会議	3月12日	剪定班役員会議
9月26日	宿直班会議	3月18日	地区会館管理班全体会議

(12) あじさいプロジェクトチーム会議

第1回	令和5年4月17日	令和5年度開催に向けての課題整理
第2回	令和6年3月12日	令和6年度開催に向けての課題整理

(13) みらいもりやま21ピオトープ協議会・地球市民の森従事者全体会議

第21回	令和5年5月17日	第22回	7月19日
キックオフイベント	令和5年4月22日		

従事者全体会議	令和5年4/26・5/10	業務執行体制について
	令和6年3月12日	本年度総括・次年度体制

(14) 表彰選考委員会

第1回	令和5年4月18日	定時総会における被表彰者の選考について
-----	-----------	---------------------

(15) 入会説明会(おしごと説明会)定例:第2第4木曜日

令和5年4月13日	シルバーワークプラザ	11月9日	シルバーワークプラザ
4月27日	シルバーワークプラザ	11月22日	シルバーワークプラザ
5月11日	シルバーワークプラザ	12月14日	シルバーワークプラザ
6月8日	シルバーワークプラザ	令和6年1月11日	シルバーワークプラザ
6月22日	シルバーワークプラザ	1月25日	シルバーワークプラザ
7月13日	シルバーワークプラザ	2月8日	シルバーワークプラザ
7月27日	シルバーワークプラザ	2月21日	速野会館
8月10日	シルバーワークプラザ	2月22日	シルバーワークプラザ
8月10日	シルバーワークプラザ	2月23日	玉津会館
8月24日	シルバーワークプラザ	2月26日	守山会館
9月14日	シルバーワークプラザ	2月29日	中洲会館
9月28日	シルバーワークプラザ	3月14日	シルバーワークプラザ
10月12日	シルバーワークプラザ	3月28日	シルバーワークプラザ
10月26日	シルバーワークプラザ		

(16) その他参加した行事・研修・会議等

令和5年4月26・27日	新任職員調査研究会	県連合会
5月20日	部落解放・人権政策確立要求びわこ南部地域実行委員会総会	栗東市内
5月31日	正副理事長就任挨拶（守山市長ほか）	守山市内
6月9日	第1回事務局長会議	オンライン
6月14日	県連合会定時総会・交流会	草津市内
6月29日	包括契約調査研究会・デジタル事業調査研究会	草津市内
7月14日	シルバーフェスティバル事業検討委員会	県連合会
8月21・22日	近シ協職員研修会	草津市内
9月13日	湖南ブロック連絡協議会	草津市内
9月22日	会計職員調査研究会	県連合会
9月27日	市長要望（次年度予算等）	守山市役所
10月8日	各学区民のつどいブース参加～12/17	守山市内
10月11日	シルバー環境美化の日（奉仕活動）191名参加	守山市内
10月17日	第2回事務局長会議	オンライン
10月20日	新任理事長研修	東京都内
10月24日	公正採用・人権啓発研修会	オンライン
10月28日	子育てしえんフェスティバルin野洲	野洲市SC
10月29日	びわこ地球市民の森つどい	守山市内
10月31日	指定管理選考会（ワークプラザ）	守山市役所
11月22日	シルバー事業総合検討委員会作業部会	県連合会
11月30日	派遣元責任者講習	京都市内
12月6日	湖南ブロック連絡協議会	草津市内
12月15日	職業紹介責任者講習	大阪市内
12月17日	もりやまいち	守山市内
12月21日	安全運転管理者講習会	守山市内
令和6年1月30日	第3回事務局長会議・シルバー事業総合検討委員会	オンライン
2月14・20日	デジタルリテラシー講習会	県連合会
2月22日	会計職員調査研究会	草津市内

(17) 高齢者活躍人材育成事業・講習会他

毎週火曜日	シニアセミナー開催 草津ハローワークにて	47回開催
令和5年6月7日	網戸張替え講習会	9月6日 網戸張替え講習会
7月12日	襖の張替え講習会	9月20日 障子張替え講習会
7月14日	障子張替え講習会	10月18日 襖張替え講習会
令和5年9月20日～10月5日（全8回／8日間）	地域ITサポート支援員養成講座	
令和5年11月22日～12月21日（全5回／5日間）	スマホ教室（体験・初級ⅠⅡ・中級・上級）	

(18) 教室等

令和5年 4月7日 ～ 6月30日	パソコン講習会（ワード初級）	12回
7月7日 ～ 9月29日	パソコン講習会（ワード応用）	12回
10月6日 ～ 12月22日	パソコン講習会（エクセル初級）	12回

令和6年1月13日	～	3月31日	パソコン講習会 (エクセル応用) 12回
毎週火曜日	書道教室 (31回)	毎週水曜日	クラフト手芸教室 (39回)
毎週木曜日	編み物サークル (11回)	(R6. 1. 18から開講)	

4 事業実績

	令和5年度		令和4年度		対前年比
	659名		645名		14名増
	男 444 名	67.4%	男 440 名	68.2%	4名増
会員数 (3月31日)	女 215 名	32.6%	女 205 名	31.8%	10名増

請負・委任事業実績

契約件数	1,860 件		1,948 件		88件減
就業実人員	511 人		515 人		4人減
就業延人員	50,416 人日		51,244 人日		828人日減
就業率	77.5 %		79.8 %		2.3%減
契約金額 (A)	269,922 千円	100.0%	271,042 千円	100.0%	1,120千円減
(1) 内訳					
配分金 (B)	223,592 千円	82.8%	221,921 千円	81.9%	1,671千円増
事務費	24,133 千円	9.0%	22,564 千円	8.3%	1,569千円増
材料費	22,197 千円	8.2%	26,557 千円	9.8%	4,360千円減
(2) 公民別					
公共 (指定管理・独自含)	114,311 千円	42.3%	112,793 千円	41.6%	1,518千円増
民間 (一般企業等)	100,806 千円	37.4%	103,760 千円	38.3%	2,954千円減
民間 (個人・家庭等)	54,805 千円	20.3%	54,489 千円	20.1%	316千円増
(3) 職群別					
技術群 (教室・講座等)	626 千円	0.2%	847 千円	0.3%	221千円減
技能群 (剪定・営繕等)	41,394 千円	15.4%	41,656 千円	15.4%	262千円減
事務群 (筆耕・調査等)	1,096 千円	0.4%	1,011 千円	0.4%	85千円増
管理群 (建物管理等)	84,611 千円	31.3%	81,785 千円	30.2%	2,826千円増
折衝外交群 (販売・配達等)	1,926 千円	0.7%	2,064 千円	0.8%	138千円減
一般作業群 (除草・清掃等)	137,673 千円	51.0%	139,782 千円	51.6%	2,109千円減
サービス群 (家事・介護等)	2,596 千円	1.0%	3,897 千円	1.4%	1,301千円減

シルバー人材派遣事業実績

契約金額 (C)	95,951 千円	79,490 千円	16,461千円増
賃金 (D)	75,279 千円	62,547 千円	12,732千円増
就業実人員	188 人	175 人	13人増
就業延人員	16,155 人日	14,332 人日	1,823人日増

総事業実績

契約金額 (A) + (C)	365,873 千円	350,532 千円	15,341千円増
配分金+賃金 (B) + (D)	298,871 千円	284,468 千円	14,403千円増
就業実人員	593 人	585 人	8人増
就業延人員	66,571 人日	65,576 人日	995人日増
就業率 (R4県平均78.6%)	90.0 %	90.7 %	0.7%減